

兼服之云々其後下加討る為し云々事書之云云
之云々七月廿五日家書より引く

要札の便

- 一 二割値下、兼に讓亦せらるる
- 八月五日、左記各件より解出
- 一 八月申一割、其の他下云々
- 一 九月以降、工賃は双方協議決定云々

○ 宍田清見 鉦棟 ~~棟~~ 製造工場外解元

河内記 古河市東成邑鴨橋北云々

万助系 七回元

冬加系 全更

全更の件は別

象田比佐道

製造下流の仕立班ノ統率云々打柄不良下、其の全
業有、信是二割値下ノ出リと云々其ノ対策として協定
ノ結果信是一割二下値下ノ表裏違事申込云々
七月廿三日

要札の便

- 一 今更、信是信下ノ取替云々
- 一 在業ノ製造機種を、工場直担に云々
- 一 原料製造体系を、協定一合付日收一日五十大也云々

一 製造機種別ノ事、信下ノ協定云々

一 今更、信下ノ事、信下ノ協定云々

一 信下、信下ノ事、信下ノ協定云々

八月二日、左記各件より解決